



# 家庭養育支援機構

Supported by  
  
THE NIPPON  
FOUNDATION

## ご案内

NPO 法人家庭養育支援機構では、春の全国交流研修会として「どうする里親養育」「協働」について、みんなで考える」を開催いたします。

子どもをめぐる社会環境は刻々と変わり、私たちはその対応を問われています。そのなかにあって、里親の存在が、いま、あらためて注目されています。

改正児童福祉法の施行により、里親支援センターが 2024 年 4 月より開設できるようになりました。これにより、里親による家庭養育がよりいっそう推進されることが期待されるとともに、どのように展開されていくのかが問われてきます。

よりよい形で展開されていくためには、里親家庭と里親支援センター、フォスタリング機関、自治体などとの協働、地域との協働、そして実親との協働、また企業との協働が重要になってくると思われます。ここでの「協働」は、よりよい方向に進めていけるようにいっしょに取り組んでいく、という意味で使っています。

今回は、この「協働」をテーマに、里親養育に関心を持つ参加者のみなさんで「どうする里親養育」ということについて考え、意見を交換する機会として交流研修会を実施したいと思います。

関心のある方はどなたでもぜひ、ご参加ください。

**日時** 2025 年 5 月 29 日（木曜日） 開場 11 時半

プレイベント 開演 12 時

全国交流研修会開演 13 時

終了予定 17 時

（終了後、会場近くのお店での懇親会を行います）

**場所** 日本財団ビル内（東京都港区赤坂 1 丁目 2 番 2 号）

**参加費** 賛助会員＊ 無料

会員以外 3000 円

＊団体・個人の賛助会員は、会員特典として無料でご参加いただけます。個人賛助会員の年会費は 3000 円ですので、この機会にぜひ、賛助会員へのご入会もご検討ください。

なお、本研修会に賛助会員としてご参加いただくためには、5 月 26 日（月曜日）18 時までのお申し込みが必要です。詳しいことは、次ページの交流研修会申し込み用の Peatix をご参照ください。



# どうする里親養育 「協働」について、みんなで考える

## プログラム

プレイベント 映画「まだ見ぬあなたに」上映  
佐藤剛家庭養育支援機構理事によるご紹介のあと上映

開会の挨拶 加本有希（家庭養育支援機構事務局次長）

### 第1部

- 基調講演 上鹿渡和宏（家庭養育支援機構理事長）  
挨拶 高橋恵里子氏（日本財団公益事業部子ども事業本部長）  
解説1 朝日新聞厚生文化事業団の新規助成金事業「地域こどもつなぐ応援金」のご説明  
朝日新聞厚生文化事業団ご担当者  
橋本達昌（家庭養育支援機構副理事長 社会的養育総合支援センター陽統括所長）  
「地域こどもつなぐ応援金」についての詳しいことは、下記をご覧ください。  
<https://www.asahi-welfare.or.jp/archives/15695348>  
解説2 2025年度、国の里親関係事業  
胡内敦司氏（こども家庭庁支援局家庭福祉課課長補佐）  
活動報告1 「NPO 法人家庭養育支援機構、2024年度の活動」  
上村宏樹（家庭養育支援機構事務局長）  
活動報告2 「マッキンゼー白書」報告  
マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンご担当者

———休憩———

### 第2部

- 話題提供 協働養育について  
北川聡子（家庭養育支援機構副理事長 社会福祉法人麦の子会理事長）  
古家好恵（家庭養育支援機構職員 社会福祉法人麦の子会統括部長・看護師） 当事者ゲストお二人  
シンポジウム どうする里親養育  
長田淳子（機構理事 社会福祉法人二葉乳児院 院長、フォスタリングチーム統括責任者）  
渡邊守（機構理事 特定非営利活動法人キアセット代表）  
北川聡子  
ファシリテーター 橋本達昌  
ワークショップ みんなで考えよう「どうする里親養育」  
ファシリテーター 上村宏樹

閉会の挨拶

交流研修会終了後に近くのお店で懇親会を行います。ぜひご参加ください。



\*研修会のお申込み、懇親会のご案内、お申込みについては、下記の Peatix よりお願いいたします。

[NPO 法人家庭養育支援機構主催 2025年春の全国交流研修会 | Peatix](#)

2025年4月